



学校だより

われら松濤中生

渋谷区立松濤中学校

SHOTO Junior High School

発行年月日
平成21年5月15日
(平成20年4月発行以来、通算13号)

【教育目標】 みんなを愛する生徒

自ら学び考える生徒

生き生きと活動する生徒

開校60周年

『生徒誰もが喜んで登校したくなる学校』

『生徒誰もが喜んで英語を学びたくなる学校』

『誰もが喜んで応援したくなる学校』

生徒総会で「Stop!! いじめ」宣言

校長
鈴木富樹

松濤中の人権宣言

本校では、昨年いじめについて話し合う機会を何度か設けてきました。特に12月には、道徳を中心にして各学級で「人権問題としてのいじめ」について話し合い、個人個人が人権標語をつくりました。その後生徒会が中心になって、いじめについての考えをまとめてきました。今回そのまとめとして「Stop!! いじめ」宣言を生徒総会で行い、学校全体がその意思表示をしました。宣言文については、裏面に掲載しておりますので、ぜひ保護者の皆さんもご覧になって、お子さんと話し合っていたいただきたいと思います。

この大変素晴らしい松濤中学校人権宣言は、毎日の実生活で活かしていかなければなりません。特に1年生は、先輩がつくったこの宣言文を自分たちのものとして理解していく必要がありますし、同時に実行していくことが求められます。なぜならば、この宣言文の中には、いやな思いや辛い思いなどをした先輩たちの様々な経験や気持ちが込められているからです。松濤中学校で学ぶ生徒同士が、気持ちよく生活していけるための願いが込められているのです。



2、3年生は、皆の思いを生かしたこの宣言文を自分から守る気持ちと、周囲で起きたらそれを防ぐための行動を起こさなければなりません。考え、行動することがいじめ問題解決の大切なポイントでもあります。

1年食育を実施(5月14日(木))

・女子栄養大学 中西明美 先生

*食事は、心にも影響を与えていますので、秋には2,3年生も行います。食事のバランスを大切にしましょう。

あったか言葉、チクチク言葉

生徒総会で「あったか言葉・ふわふわ言葉・ほんわか言葉」と「チクチク言葉」について話しをしました。

「チクチク言葉」という中には、いじめとを感じる言葉としてあげられる「死ね」「キモい」「うざい」等があります。

「あったか言葉・ふわふわ言葉・ほんわか言葉」の中には、「ありがとう」「やさしいね」「おはよう」等があります。



いじめやトラブルの多くは、「言葉」から始まります。保護者の皆さん、お子さんの日常の言葉遣いが、人間関係を傷つける言葉か、豊かにする言葉か、客観的に、そして冷静に聞いてみてください。もし、「チクチク言葉」が多いのなら、よく話し改めさせてください。

私たちの周りで遣う言葉には、傷つけたり、元気を与えたりするものがたくさんあります。いじめを無くすためにできることの第一歩は、「あったか言葉・ふわふわ言葉・ほんわか言葉」を大切にすることです。

お知らせ

2年生校外学習(5/18)(月)

- ・日本伝統文化理解(江戸文化を知る)
江戸東京博物館(見学、調査)
浅草演芸場(落語等鑑賞)

3年生修学旅行(5/20~22)(水木金)

- ・日本伝統文化理解(奈良・京都文化)
初日 奈良大仏等見学(奈良泊)
2日目 奈良・京都見学体験(京都泊)
3日目 京都・見学、国際交流

開校記念日(休業日)(5/19)(火)

- ・全校生徒がお休みです

